

「キャリア支援企業表彰 2012—人を育て・人が育つ企業表彰—」ポイント

1 応募対象

次の2点に継続的に取り組んでいる企業などが対象となります。

- ① 雇用している労働者に職業能力開発の機会を提供していること
- ② 雇用している労働者が希望するキャリア（職業経歴・働き方）を形成していくために何らかの支援を行っていること

事業所単位での応募も可能です。

対象となるか判断に困る場合は、事務局までお問い合わせください。

2 表彰の対象となる取り組み

応募いただいた企業などの取り組みを、次の3つの視点から多面的に評価し、審査委員会において表彰企業を選定します。

(1) 「キャリア形成の仕組みや活用」の視点

- ① 「労働者の視点」：キャリア目標の設定、的確な職業能力開発の機会の提供、公正な職業能力の評価が行われるなど、労働者の自己の成長感・成長期待に応えられる取り組みかどうか
- ② 「企業の視点」：企業（組織）ビジョンに連動した人材育成方針に基づいた方策を推進するなど企業ビジョンとの統合が図られている取り組みかどうか
- ③ 「社会の視点」：例えば、高齢者の活躍の場の確保につながっているなど、雇用や職業能力開発に係る社会的な課題を解決する方向に合い、社会との調和が図られているかどうか

(2) 「機能・効果性」の視点

企業などの取り組みが仕事の質、生産・サービスの向上や労働者の評価の向上などにつながっているかどうか

(3) 「普及推進への貢献」の視点

企業などの取り組みにモデル性があり、他企業での導入や活用可能性があるかどうか

※以上の視点をすべて満たしている必要はなく、この中のいくつかで優れた特徴を持つ企業なども表彰対象として選定されますので、積極的にご応募ください。

3 賞

厚生労働大臣から「キャリア形成支援企業 2012」として、5～10 企業などを表彰します。

4 審査方法

学識者などで構成する審査委員会で審査し、厚生労働大臣が決定します。

5 審査結果の発表

平成 24 年 10 月下旬

6 受賞企業の公表

- ① 受賞企業などは、厚生労働省記者クラブを通して、プレス発表を行います。
- ② 受賞企業などは、ホームページ、企業案内パンフレットなどに「厚生労働省主催 キャリア支援企業表彰 2012 の厚生労働大臣表彰受賞企業など」である旨記載することができます。
- ③ 表彰式の間を設けます。
- ④ 好事例集を作成し、団体、企業などへ配布します。
- ⑤ 厚生労働省または中央職業能力開発協会のホームページに表彰事例を登載します。
- ⑥ 事例発表の間を設けます。
- ⑦ 厚生労働省の広報誌に表彰事例を紹介することがあります。
- ⑧ 新聞、雑誌などマスコミからの取材にご協力をお願いすることがあります。
- ⑨ 厚生労働省や中央職業能力開発協会からの公開内容については、予めご確認いただきます。

7 応募方法

指定の応募用紙に必要事項を記入し、次の応募先に郵送で応募。

〒160-8327

東京都新宿区西新宿 7-5-25

中央職業能力開発協会 キャリア形成促進室

キャリア支援企業表彰 2012 事務局

8 応募用紙

応募用紙（Word ファイル）は、厚生労働省か中央職業能力開発協会のホームページ（[URL:http://www.javada.or.jp/](http://www.javada.or.jp/)）からダウンロードして入手。中央職業能力開発協会では印刷物も配布します。

9 問い合わせ先

キャリア支援企業表彰 2012 事務局 担当 中園、塚田

TEL 03-6758-2816、2821

FAX 03-3365-2716

E-mail hyoushou@javada.or.jp